

令和元年12月2日
沖縄県立芸術大学

令和3年度(2021年度)沖縄県立芸術大学入学者選抜について(予告)

－ 美術工芸学部 －

令和元年12月2日
沖縄県立芸術大学

令和3年度（2021年度）沖縄県立芸術大学入学者選抜について（予告）

沖縄県立芸術大学では、令和3年度（2021年度）入学者選抜方法の変更について、以下のように予告いたします。

本内容は、2021年度入試（2020年度実施）の概要です。2020年度入試（2019年度実施）の概要ではありませんので十分注意して下さい。

なお、本予告の内容は、今後、諸事情により変更する可能性がありますので、本学からの発表に注意して下さい。

1. 入学者選抜区分名称の変更について

入学者選抜区分の名称を以下のとおり変更します。

現 行	変 更 後
「一般入試」	「一般選抜」
「推薦入試」	「学校推薦型選抜」
「社会人入試」	「社会人選抜」
「私費外国人留学生入試」	「私費外国人留学生選抜」

※「総合型選抜（旧「AO（アドミッションオフィス）入試」）は実施しません。

2. 募集人員の見直しについて

美術工芸学部デザイン工芸学科工芸専攻では、「一般選抜」において前期・後期日程試験を実施し、入学者選抜区分別に募集人員を以下のように変更します。

入学者選抜区分	募集人員
学校推薦型選抜	10名
一般選抜（前期日程）	10名
一般選抜（後期日程）	4名

3. 大学入学共通テストについて

現行の「大学入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」（以下「共通テスト」という。）の成績を利用した入学者選抜を実施します。

・記述式問題（国語・数学）の取扱い

共通テストにおいて、国語・数学の記述式問題を活用します。

国語の記述式問題については、マーク式問題の得点に大学入試センターが提供する段階別成績表示の段階ごとに定めた点数を加点します。なお、配点比率については、マーク式問題の配点の2割とします。

数学の記述式問題については、段階別評価は行われず、マーク式問題と同様に配点がなされることから、マーク式問題の得点と合わせて活用します。

4. 英語の資格・検定試験の活用について

一般選抜、学校推薦型選抜の両方とも英語の資格・検定試験は活用しません。

5. 主体性等評価について

全ての入学者選抜区分において、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、調査書や推薦書、志願者本人が記載する資料、小論文、面接等を選抜区分の特徴に応じて活用します。各入学者選抜区分における内容の詳細については、今後公表します。

6. 個別学力検査等について

(1) 美術工芸学部の全専攻における全ての入学者選抜区分において、面接を実施します。

その際、調査書や推薦書、志願者本人が記載する資料（志願理由書、プレゼンテーション資料等）を活用します。

(2) 美術工芸学部美術学科芸術学専攻の試験科目の変更

芸術学専攻では、学校推薦型選抜において口述試験を実施する予定です。詳細については今後公表します。

(3) 美術工芸学部デザイン工芸学科工芸専攻の選抜方法の変更

工芸専攻では、一般選抜において前期・後期日程試験を実施します。なお、試験の日程は以下のように予定しています。

一般選抜（前期日程）	2月25日～27日の3日間
一般選抜（後期日程）	3月12日～13日の2日間

7. 入学者選抜試験の実施教科・配点表について

決定次第、公表します。

以上